

指導救命士の活用開始後、地域MC協議会の 各消防本部の連携が強化された活動について

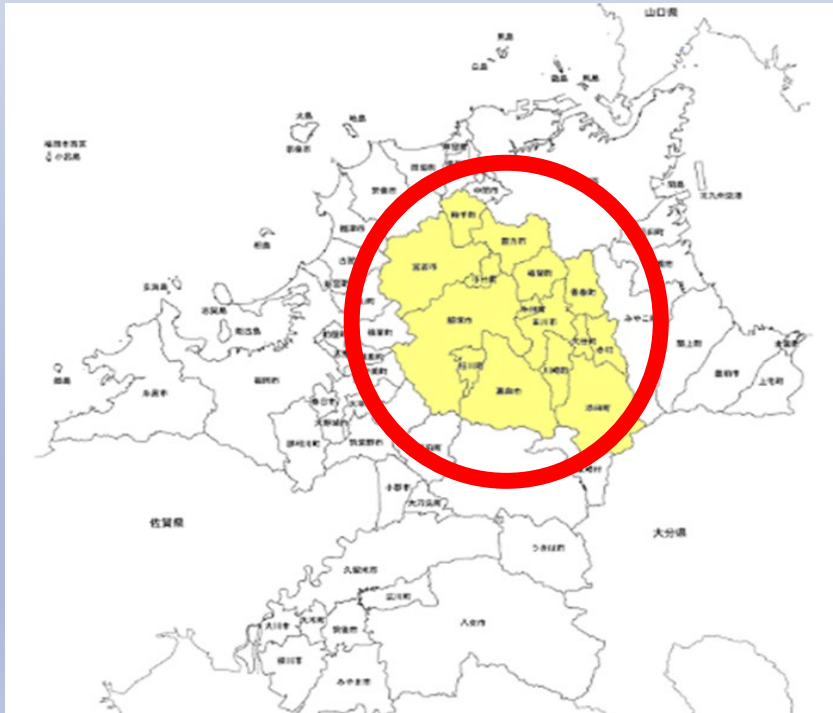
福岡県筑豊地域救急業務メディカルコントロール協議会

飯塚地区消防本部

田熊清治

筑豊地域について

- MC内で救急医療がほぼ完結
 - 3次医療機関 1施設
 - 2次医療機関 23施設
- 人口は減少気味で高齢化率上昇



	職員	救急隊	救急救命士	指導救命士
飯塚地区	237	7	34	4
田川地区	155	5	23	1
直方・鞍手地区	101	5	22	2
直方市	58	3	12	2

研修内容の変遷

平成 30年 以前	月	火	水	木	金	土	日	月
	実習 (ER)							実習 (ER)
令和 元年	月	火	水	木	金	指定日		
	実習 (ER)					集合研修	気管挿管再教育 3時間を含める	
令和 2年	連続した平日 4日間				指定日 2日			
	実習 (ER)				集合研修			約40名の救命士 2グループに分ける
令和 3年	指定日 6日							
	集合研修							

**コロナ禍
特別措置**

研修内容紹介及び指導救命士の活用

気管挿管再教育

- 医師の補助 各救命士の実技のチェック 資機材の準備 環境整備
- シミュレーション訓練の想定付与と運営

感染症対策

- 必要資機材の準備 講師の専門医・看護師のサポート
- 感染防止に主眼を置いたシミュレーション想定の実施と実施時の指導と事後のチェック

循環器対応

- 必要資機材の準備 講師の医師のサポート
- 循環器疾患の鑑別に主眼を置いたシミュレーション想定の実施と実施時の指導と事後のチェック

新生児蘇生対応

- 必要資機材の準備 講師の医師・助産師のサポート
- 実技訓練時の全体管理

プロトコール研修

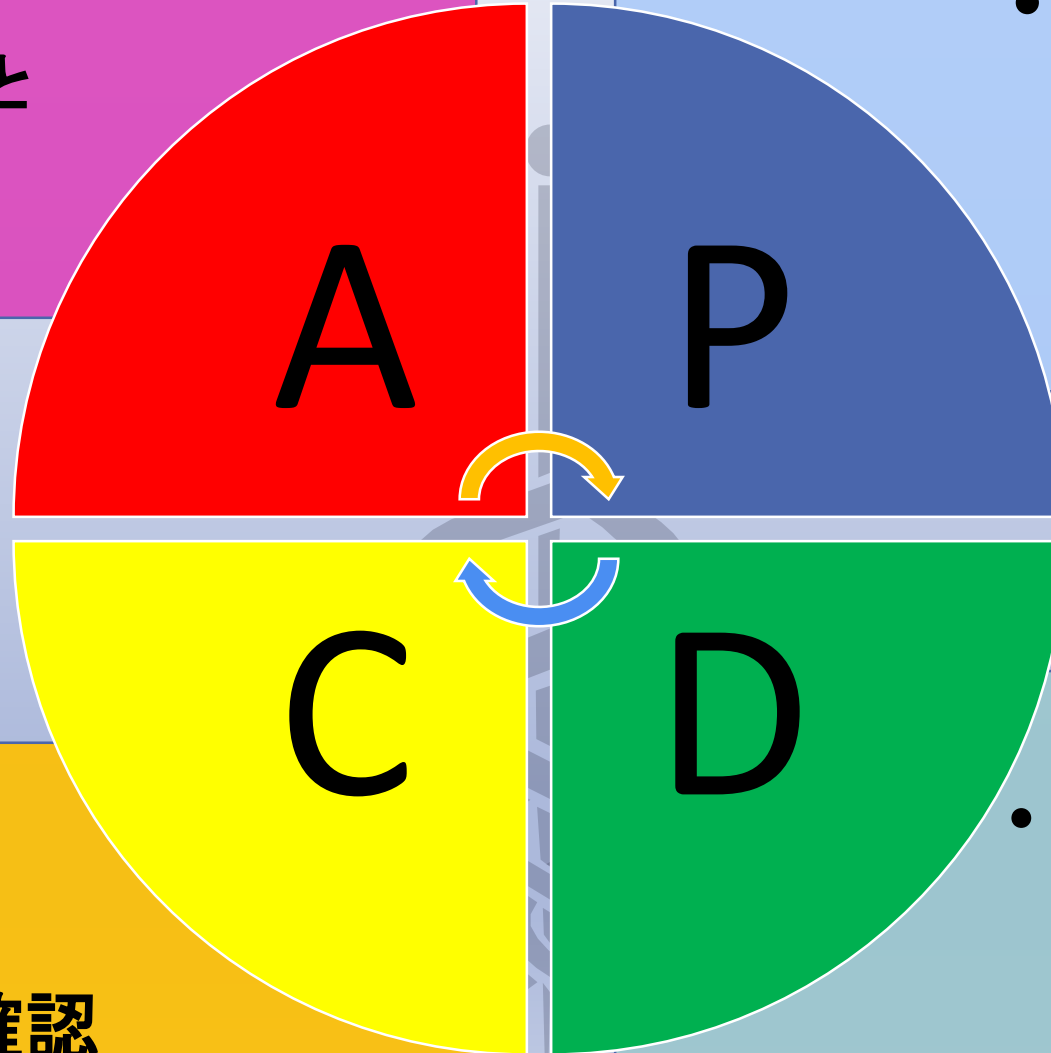
- ミニテストの事前作成と当日のテスト実施 事後の解説
- プロトコールで間違いや勘違いしやすい部分に主眼を置いたシミュレーション想定の実施

多数傷病者訓練

- 必要物品の準備
- 実施後の検討会の実施 各本部の活動の違いや資機材資源の確認をするためのディスカッション担当

指導救命士の活動

- 年度末の会議で再検討
- 結果を踏まえ指導医と検討会



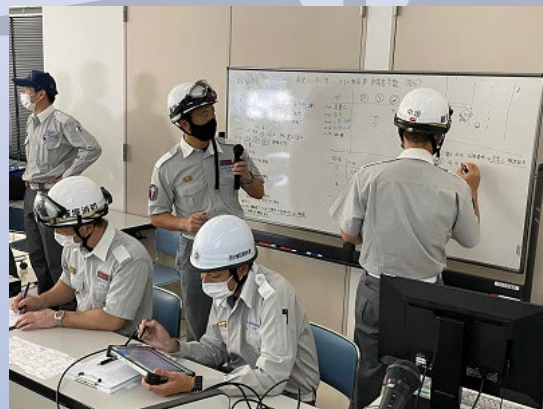
- 集合研修の企画
- 実施前の検討会
- 指導医との調整

- 実施結果の検討
- アンケート結果の確認

- 集合研修の実施
- 準備 運営
- 医師の補助
- 各救命士への指導

研修風景（多数傷病者対応訓練）

事故内容は同じ 傷病者総数と程度の内訳が微妙に変化



傷病者一覧表

車種	会社	氏名	性別	年齢	職業	搬送医療機関	搬送時間	備考
12	402	男	ヤマダ	イネロウ	●	中野病院	シーワッドビル、搬送、搬	
13	502	男	ヤマダ	アイコ	●	聖徳池田	東野ドラッグ、搬送、搬	
14	24	男	ヤマダ	サトウ	●	高松中央	搬送、搬	
15	21	男	ヤマダ	ヤマダ	●	前大塚中央	搬送、搬	
16	35	男	ヤマダ	コシノ	●	高松中央	搬送、搬	
17	10	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
18	41	男	ヤマダ	ヤマダ	●	高松中央	搬送、搬	
19	37	男	ヤマダ	モリシ	●	高松中央	搬送、搬	
20	77	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
21	38	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
22	28	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
23	15	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
24	29	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
25	17	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
26	31	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
27	21	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	
28	19	男	ヤマダ	タカハシ	●	高松中央	搬送、搬	



集合研修の成果

指導医と各本部の警防課長が
会議を開催

- ・ 現場レベルが相互に規程・マニュアル等を確認
- ・ 必要に応じて意見交換を行うこととなる

- ・ 各本部ごとに活動を行い、それを他本部が見学することで、**実災害時の活動の参考**になることを想定して計画した
- ・ 指導救命士は訓練後に**各本部間で活動の内容の擦り合わせ**を行うことを想定して企画立案した

- 各本部の活動の違いが浮き彫り
 - ・ **マニュアルの有無とその内容**
 - ・ 活動隊の体制（**指揮隊等**の有無）
 - ・ **マンパワー、保有資機材と準備状況**
 - ・ **地理的条件**による医療機関選定の違い
- 各救命士が活動に対して危機感を持つ
 - ・ 他本部の**効率的な動き**
 - ・ 応援活動時の**混乱の予測**

- ・ **各本部ごとに訓練を実施した**
- ・ 訓練想定はほぼ同じ
- ・ **ICT機器保有**の本部は活用した
- ・ 実施ごとに検討会を実施した
- ・ 病院スタッフに訓練を公開した

地域MCと指導救命士の活動のまとめ

- ▣ 再教育を医療機関から**受動的**に受けてきたが、指導救命士制度の効果的な運用によって、教育内容を**能動的**に行えるようになった
- ▣ 指導救命士が**専門医との間に入る**ことで、内容が、より現場が求めるものになり、研修内容に反映された
- ▣ 再教育は各本部の救急救命士**全員**が参加するため、**意思疎通と顔の見える関係**の強化に繋がった
- ▣ **地域MCの指導救命士**が研修計画の立案・運営に携わることで、**相互の自己研鑽**や**効率的な連携活動**・**自身の成長**につながった
- ▣ 地域MCの指導救命士が効果的で必要と考えるものを議論し、形にすることで**組織力の向上**と**地域力の底上げ**になる